

『UFOのエレガントガーリック フォトとレポート』

2021 No 2

定例月例会 2月17日

参加者：菅野 富造 高野 長一 橋本 清 大河内 寛 国嶋 久晴 阿部 幹生
12名 安斎 善雄 引地 正信 阿部 博 阿部 好克 長谷川 洋三 須田 正一

安西商会の赤間氏より共同圃場の土壌分析（秋の植付箇所）の結果と施肥設計について説明を受ける。pHが4.6にて石灰による矯正が必要、微量元素の欠乏もあり。

また、乾燥の重要性と「にんにく温風乾燥機」の説明を受ける。（小野町に導入された乾燥施設を次回の視察研修に）今回は簡易乾燥にて（ストーブを利用・資金が無いので）。

関係者、運営資金一人1口 10,000 円の出資協力の依頼。オーナー制度の勧誘 3月末までに50件確保。（販売の目的もあり）



熱心に(?) 赤間氏から



打ち合わせ後 畑にて



ブロードキャスターで散布

飯野小学校の体験学習“エレガントガーリック スクール”栽培への協力。3月5日斎藤校長、荒川教頭と大久保小学校の関口校長と打ち合わせ。5年生を対象に、秋の植付と翌春6年生になってからの収穫体験を実施。細部は新年度にて打ち合わせを行う。

土壌改良に、豚糞 8 t・鶏ふん 600 k・苦土石灰 200 k・カキガラ石灰 200 k 散布



緑肥 ソルゴー・からし菜の種



道の駅ふくしま説明会



木村教授と

合わせて、緑肥栽培。ソルゴー 5 k・からし菜 3 k 播種（一面菜の花畑と緑のジュウタンへ）道の駅ふくしま出品者説明会、3月12日 コラッセにて。R4年春開業へ向けて出品。

福島学院大学 木村教授との打合せ、3月16日 駅前キャンパスにて。一個用パッケージ・レシピ・パンフレット・SNSについて。生食用の試験販売（100個）、霊山道の駅・コラッセにて。乾燥後ばらでの販売（400個）、吉川屋（穴原）・いちい（元中合店）・・・今から、交渉に入る。